

シンポジウムのご案内

警察官は本当に正義の味方か？

組織のメンツとノルマが警察官を暴走させる！

主催：明るい警察を実現する全国ネットワーク

問い合わせ先：03（3353）3399

（さくら通り法律事務所内）

法律の建前とマスコミ報道では、警察官は地域の平穏、地域住民の安全のために働く正義の味方ということになっている。ほとんどの人がそれを現実だと信じている。しかし、現実はかなり違う。世間にバレなければまるで何でもありの世界？・・・！どれほど違うか、情報公開がほとんど進まない警察の現実（アバター空間ではない！）を直視しよう。それなしの建前論では警察は再生しない。

ぜひ、ご参加ください。

日時：2010年2月13日（土）午後3時～5時半

場所：スター貸会議室 四ツ谷第2

（東京都新宿区四谷1-8-6 ホリナカビル 301号室）

【交通】営団地下鉄南北線・四ツ谷駅徒歩2分

JR四ツ谷駅、営団地下鉄丸の内線・四ツ谷駅徒歩3分

参加費：500円（資料代）

内容：①講演：黒木昭雄（元警察官・フリージャーナリスト）

岩手県警・殺人犯ねつ造事件

警察が事件を揉み消し、犯人をねつ造する狂気

②報告：土屋としひろ（練馬区議会議員）＋取材記者

警視庁光が丘署・指紋＋顔写真強要事件

深夜、一人暮らしの女性宅を襲った警察官たちの暴走と、行政の関係

③意見交換：警察官の暴走はなぜ起こるか？



ホリナカビル3階
スター貸会議室